

最近の広島県経済の動き（2026年10月）

2026年10月

株式会社ひろぎんホールディングス
経済産業調査部

本レポートのサマリー	P. 2
I. 最近の注目点	P. 3
II. 主要項目の動き	P. 4－11
III. 主要経済指標	P. 12－13

品質向上のためアンケートにご協力ください。



PCの方は[こちらをクリック](#)

※ ナインアウト株式会社が提供する
アンケートサイトへ遷移します。

[最近の広島県経済の動き](#)

本レポートのサマリー

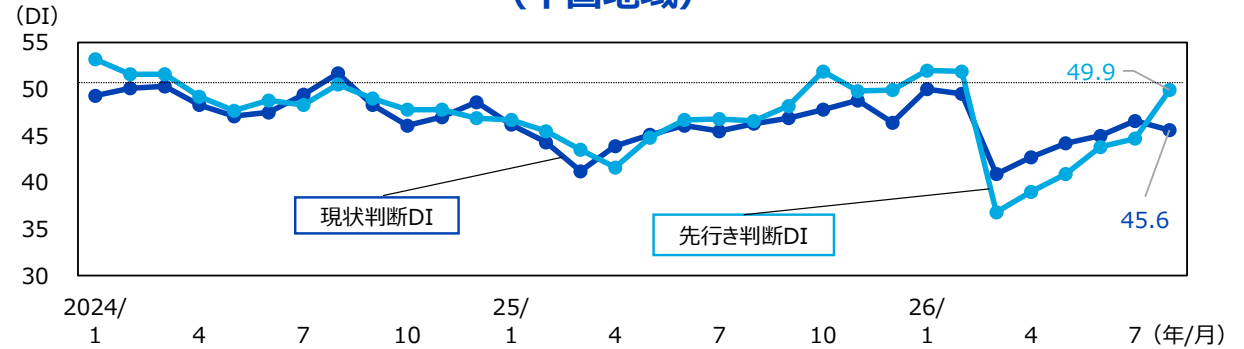
項目	天気図	方向感	コメント
景気の 基調判断			最近の県内経済は、電子部品・デバイスや主力の自動車を中心に輸出や生産が上向いているほか、設備投資が堅調に推移。個人消費も底堅く推移するなど、緩やかながら持ち直しの動きがみられる。引き続き中東情勢の先行きとインフレの加速が懸念材料である。
輸出			8月の輸出金額は7ヵ月連続で前年を大きく上回った。主力の自動車や半導体等電子部品が増加に寄与した。
生産活動			鉱工業生産指数は前月から低下したものの、前年同月比では12ヵ月連続のプラス。生産活動は全体として回復基調を辿っている。
設備投資			人手不足の深刻化を背景として、自動化・省力化など生産性向上や就労環境改善に向けた投資を中心に、今後も堅調な推移が予想される。
個人消費			小売6業態販売額は底堅く推移。乗用車新車販売台数は5ヵ月連続して前年を上回った。
住宅投資			新設住宅着工戸数は2ヵ月連続の前年比プラス。ただし、地価・労務費等の上昇や資材価格の高止まりに伴う住宅価格上昇の中で今後も低調な推移が見込まれる。
公共投資			2026年度（4～8月）の公共工事請負金額は前年を上回って推移。

I. 最近の注目点

～先行き景況感改善するも、不安材料は残る～

- 内閣府の景気ウォッチャー調査によれば、8月の中国地域の現状判断DIは45.6と小幅ながら前月（46.6）から低下しました（**図表1**）。
- 現状判断理由における頻出ワードをみると、夏季の休暇シーズン到来の中で「来客数増加」が大きく増加したものの、「中東情勢不安」に加えて「猛暑」や「値上げ」、それに伴う「来客数減少」や「節約志向」等を挙げる声が多く上がっています（**図表2**）。
- 一方、先行き判断DIは49.9と前月（44.7）から大きく改善し、景気判断の目安となる「50」に迫る水準に上昇しています。
- 先行き判断理由における頻出ワードでは、「大型連休」や「観光需要増加」といった秋の行楽シーズンへの期待感など、全体として景気にポジティブなワードが増えています。
- もっとも、先行き判断をけん引するほどの目立ったプラス材料には乏しく、むしろ「値上げ」や「物価上昇」、「物価高」や「人件費上昇」など、さらなるインフレ進行とコスト増加への懸念は一段と強まっています。すなわち、国内外の政治・経済情勢が不透明な中で、景気回復に向けた自信のもてない状況が続いていると考えられます。
- 今後、中国地域の景気は緩やかながら持ち直し基調を辿ると期待されます。しかし、足下では中東情勢が再び悪化しつつあり、原油価格など輸入物価さらなる上昇を通じて回復動き弱め可能性あります。このため、現段階での先行き判断の改善が実際の現状判断の改善につながるか、引き続き注視していく必要があります。

図表1 景気の現状判断DIおよび先行き判断DIの推移
(中国地域)



図表2 中国地域の現状と先行き判断理由における頻出ワード
【現状判断理由】

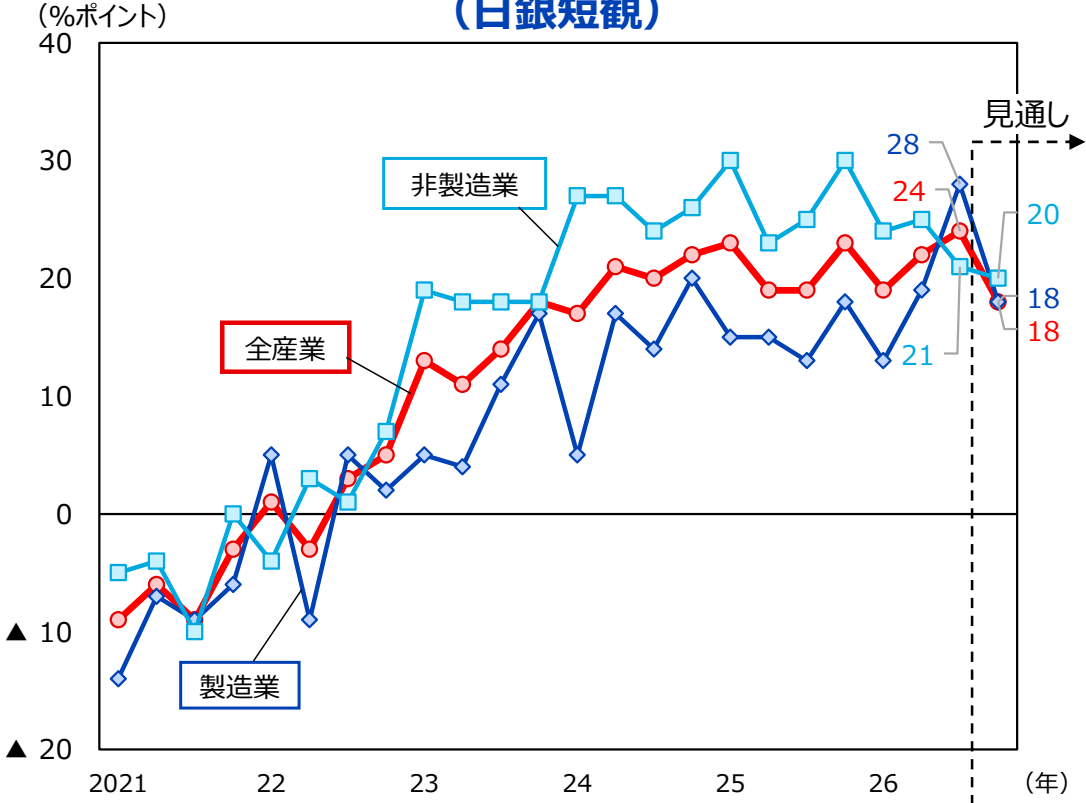


(注) 赤字がポジティブワード、青字がネガティブワード

(資料) 図表1・2ともに内閣府資料より当部作成

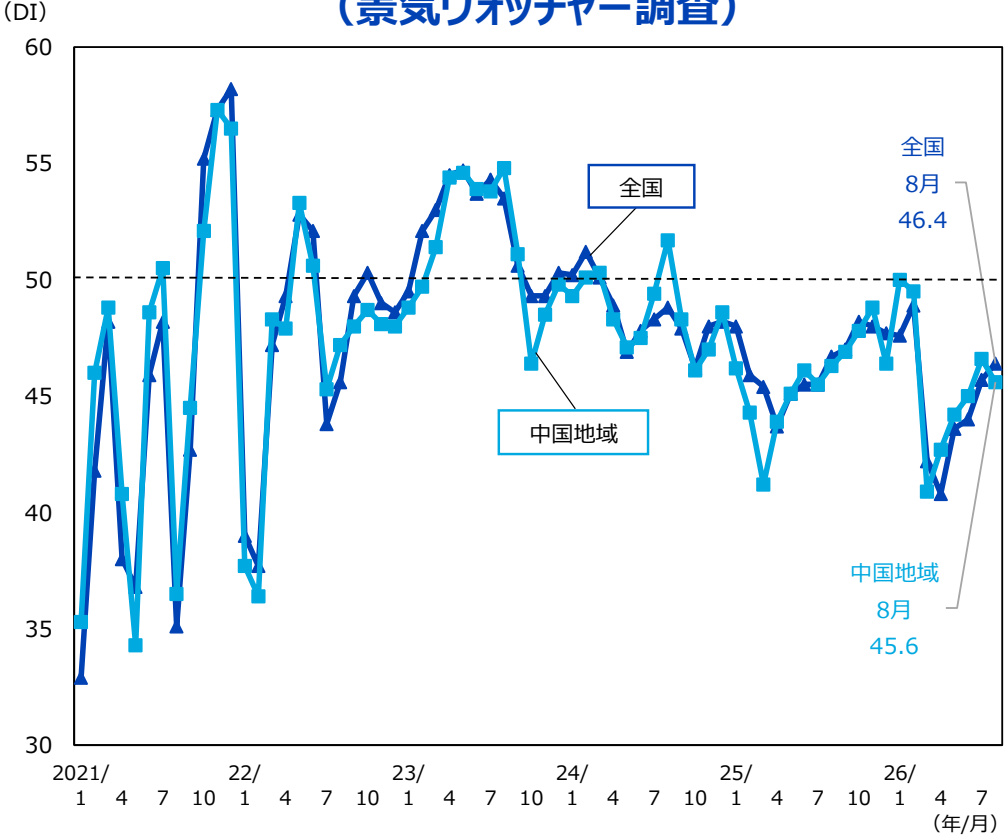
- 日銀短観（2026年9月調査）によれば、広島県内企業の業況判断DIは+24%ポイント（6月調査比+2ポイント）に上昇。非製造業（同▲4ポイント）は運輸・郵便、宿泊・飲食サービスを中心に低下したものの、製造業（同+9ポイント）は中東情勢不安の一服や自動車の生産増加、AI関連投資の活発化などを背景に大きく改善した。ただし、先行きについては慎重な見方が示されている。
- なお、景気ウォッチャー調査における8月の中国地域の現状判断DIは45.6と、小幅ながら前月（46.6）を下回った（前頁参照）。

広島県内企業の業況判断DIの推移
（日銀短観）



（注）業況判断DI＝業況が「良い」－「悪い」とする企業割合
（資料）日本銀行広島支店「短観」より当部作成

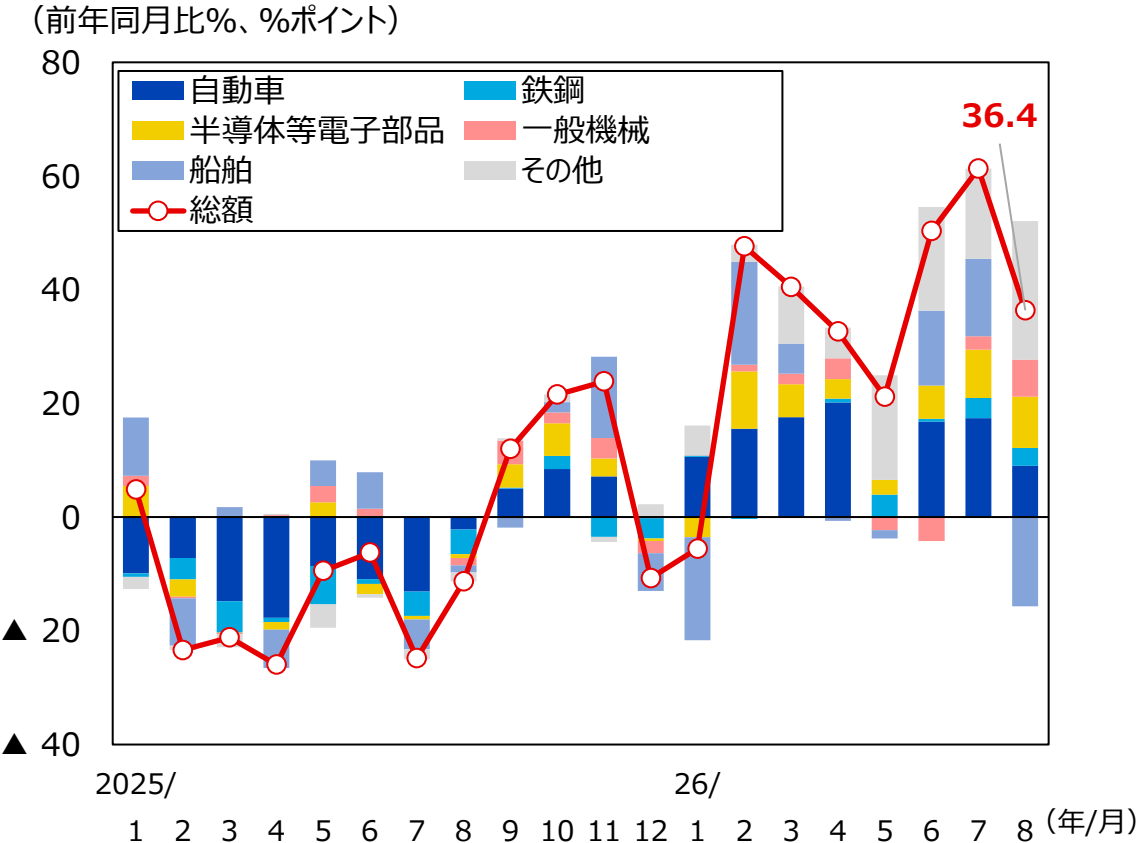
中国地域の現状判断DIの推移
（景気ウォッチャー調査）



（注）季節調整値
（資料）内閣府「景気ウォッチャー調査」より当部作成

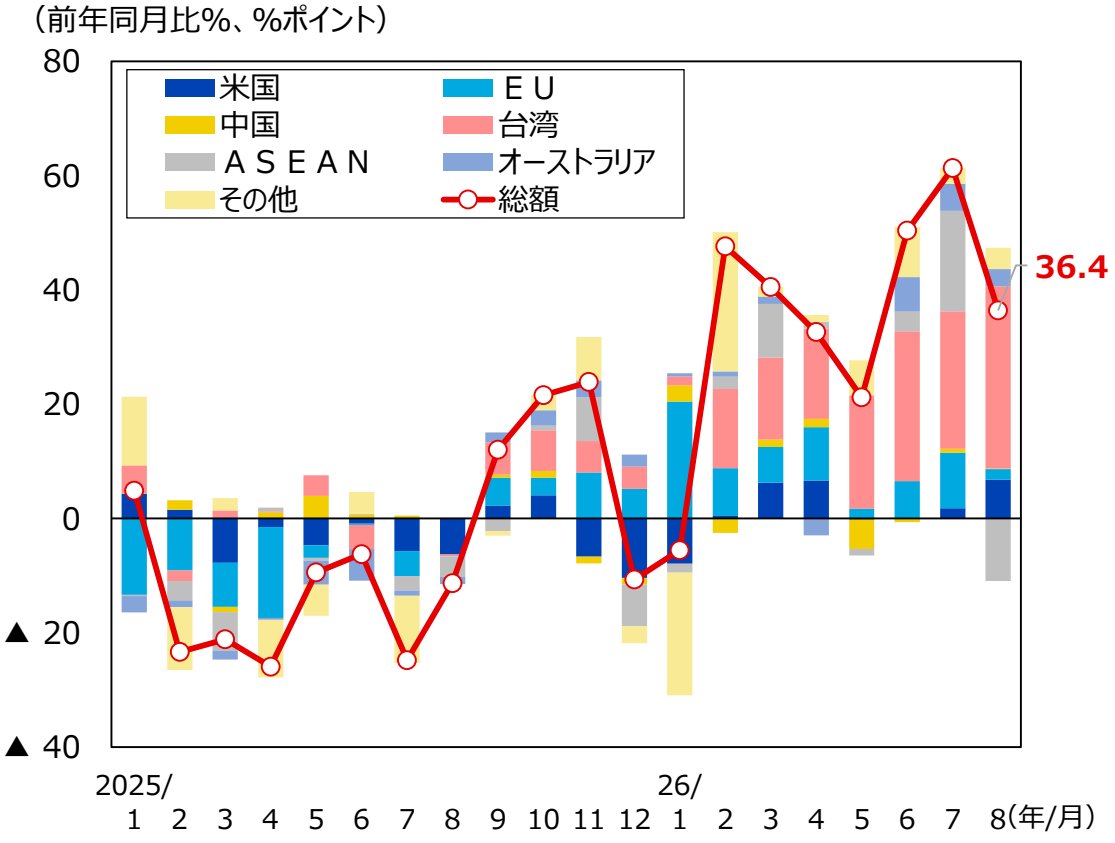
- 2026年8月の広島県の輸出金額は2,755億円（前年同月比+36.4%）と、7ヵ月連続して前年を大きく上回った。品目別には、船舶（前年同月比寄与度▲15.7%ポイント）が6・7月の反動から減少したものの、主力の自動車や半導体等電子部品（ともに同+9.0%ポイント）等が増加に寄与した。
- 国・地域別には、台湾向け（同+31.9%ポイント）が半導体関連を中心に好調で、米国向け（同+6.8%ポイント）も自動車を中心にプラス幅が拡大した。

広島県の輸出金額の推移（品目別）



(注) 棒グラフは前年同月比寄与度
(資料) 神戸税関資料より当部作成

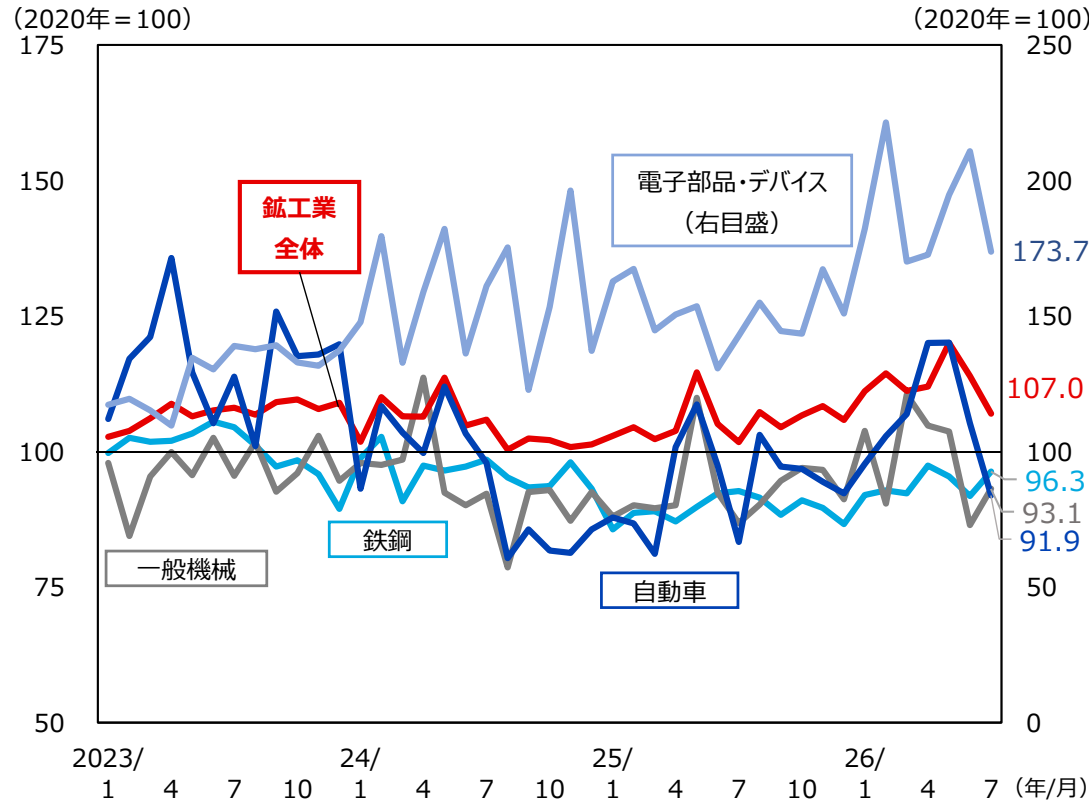
広島県の輸出金額の推移（国・地域別寄与度）



(注) 棒グラフは前年同月比寄与度
(資料) 神戸税関資料より当部作成

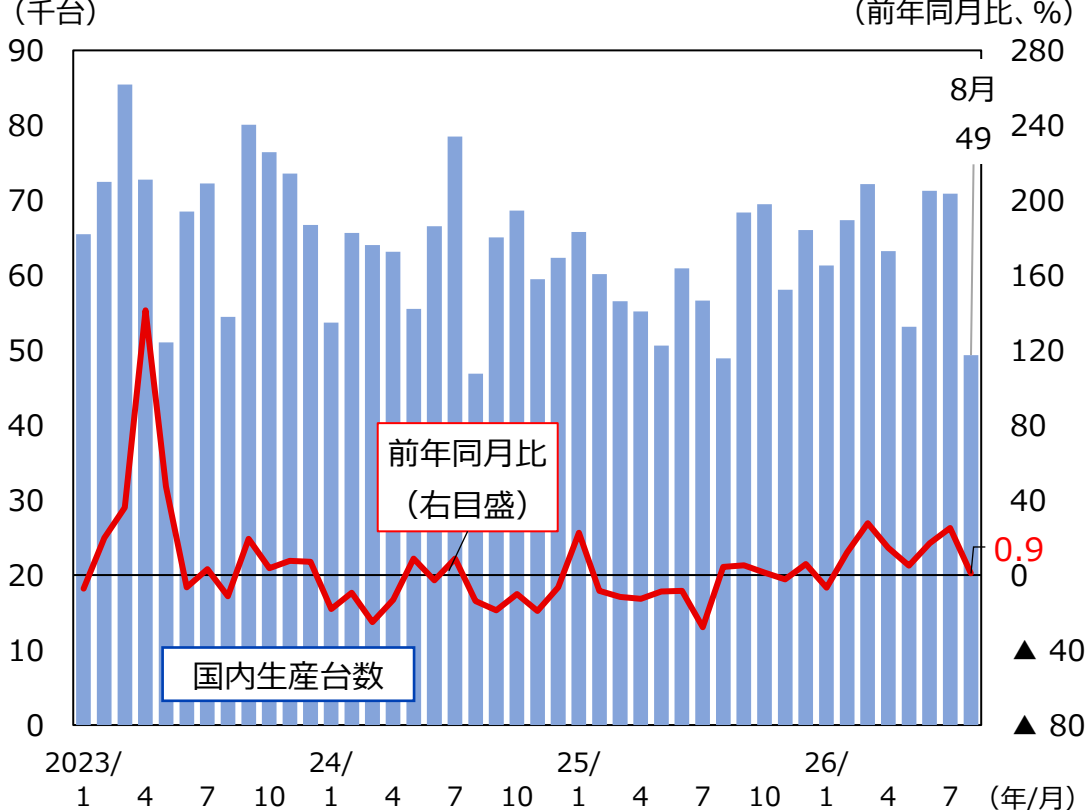
- 2026年7月の広島県の鉱工業生産指数（2020年＝100）は107.0と、前月（113.9）から低下した。ただし、前年同月比では＋5.3%と12ヵ月連続のプラスで、主力の自動車（同＋10.4%）が2ヵ月連続の2桁増加となったほか、電子部品・デバイス（同＋21.7%）も好調に推移しており、生産活動は全体として回復基調を辿っている。
- ちなみに、8月のマツダの国内生産台数は49千台（前年同月比＋0.9%）と、小幅ながら7ヵ月連続して前年を上回った。

広島県の鉱工業生産指数の推移



(注) 季節調整値
(資料) 広島県資料より当部作成

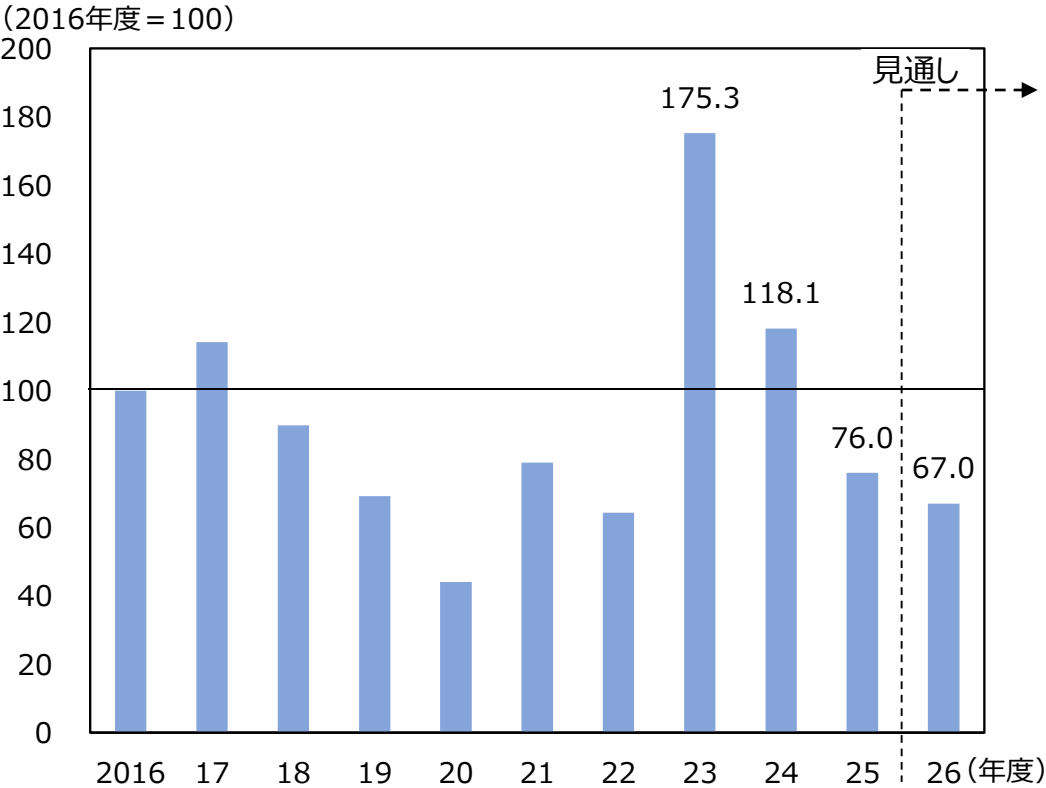
マツダの国内生産台数の推移



(資料) マツダ㈱資料より当部作成

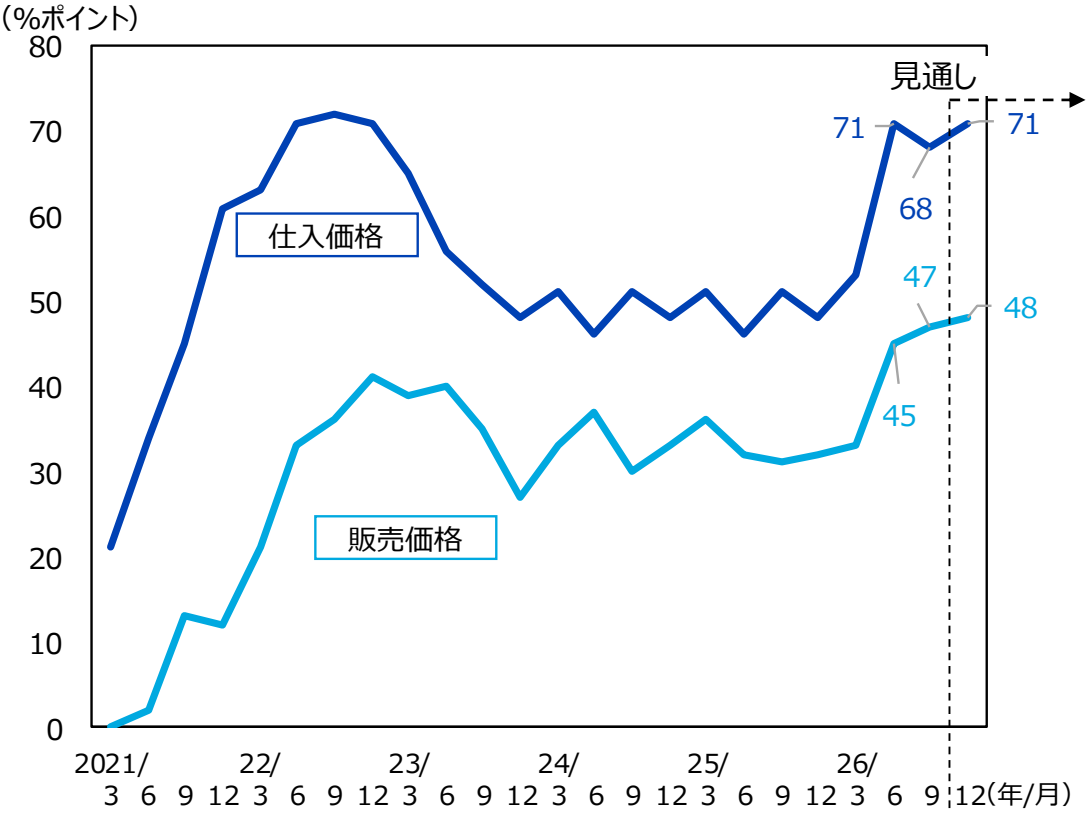
- 日銀短観によれば、県内企業の2026年度の経常利益（2016年度 = 100）は全産業ベースで67.0（前年度比▲11.8%）と、3年連続の減益を計画。中東情勢の緊迫化に伴うエネルギーや各種原材料、輸送コストの上昇などによる業績の下押しが見込まれている。
- ちなみに、9月調査の仕入価格判断DIは68%ポイント、販売価格判断DIは47%ポイントと、ともに6月調査に続く高水準で、今後もコスト上昇と価格転換の動きは続く見通しである。

広島県内企業の経常利益の推移
(日銀短観)



(注) 2026年度の想定為替レート：154.33円／ドル
(資料) 日本銀行広島支店「短観」より当部作成

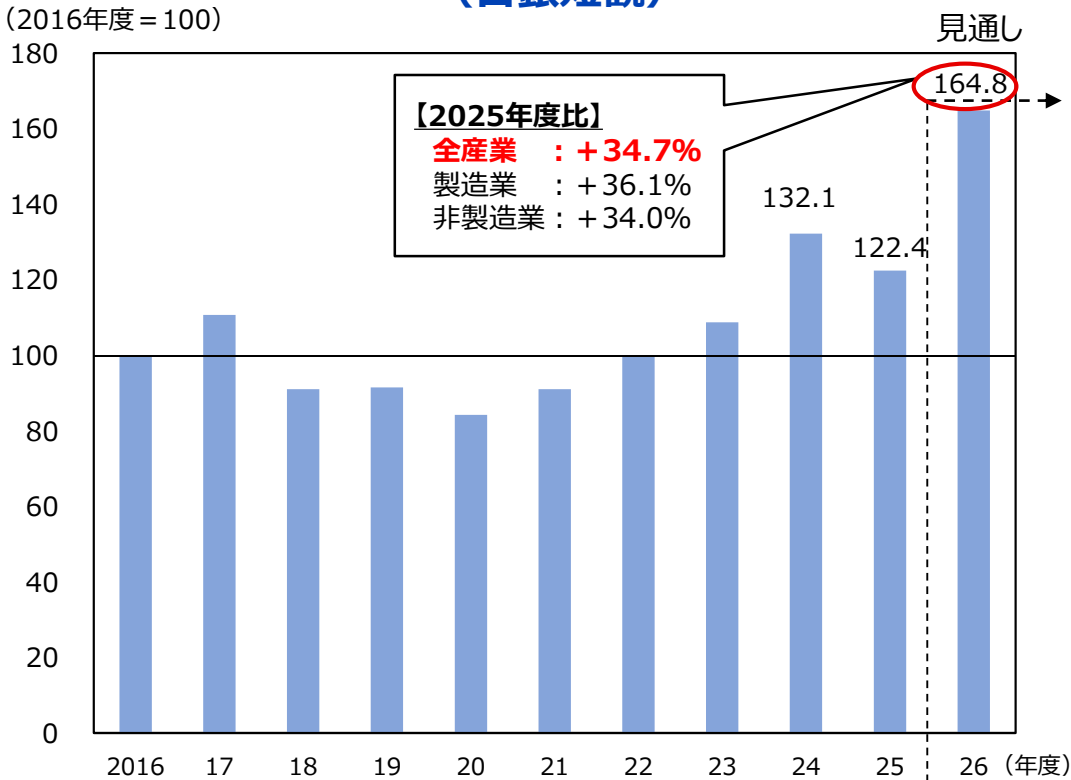
広島県内企業の仕入・販売価格判断DIの推移
(日銀短観)



(注) 仕入（販売）価格判断DI = 価格が「上昇」－「下落」した企業割合
(資料) 日本銀行広島支店「短観」より当部作成

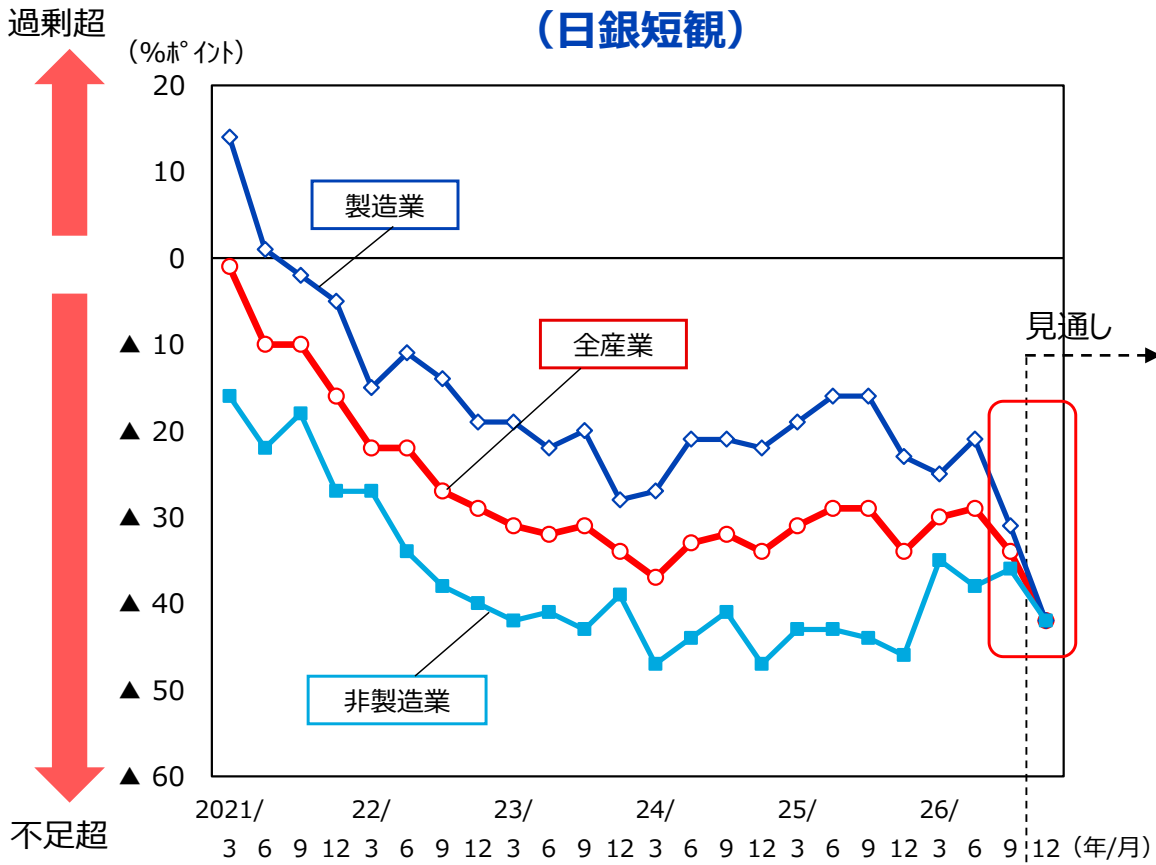
- 日銀短観によれば、県内企業の2026年度の設備投資計画額（2016年度＝100）は164.8（前年度比＋34.7%）と、過去最高であった2024年度（132.1）をさらに上回る見込みである。
- 深刻な人手不足を背景に、自動化・省力化など生産性向上や就労環境改善に向けた投資意欲は製造業・非製造業ともに強く、設備投資は今後も堅調な推移が予想される。

広島県内企業の設備投資計画額の推移
（日銀短観）



（注）土地投資額を含む
（資料）日本銀行広島支店「短観」より当部作成

広島県内企業の雇用人員判断DIの推移
（日銀短観）

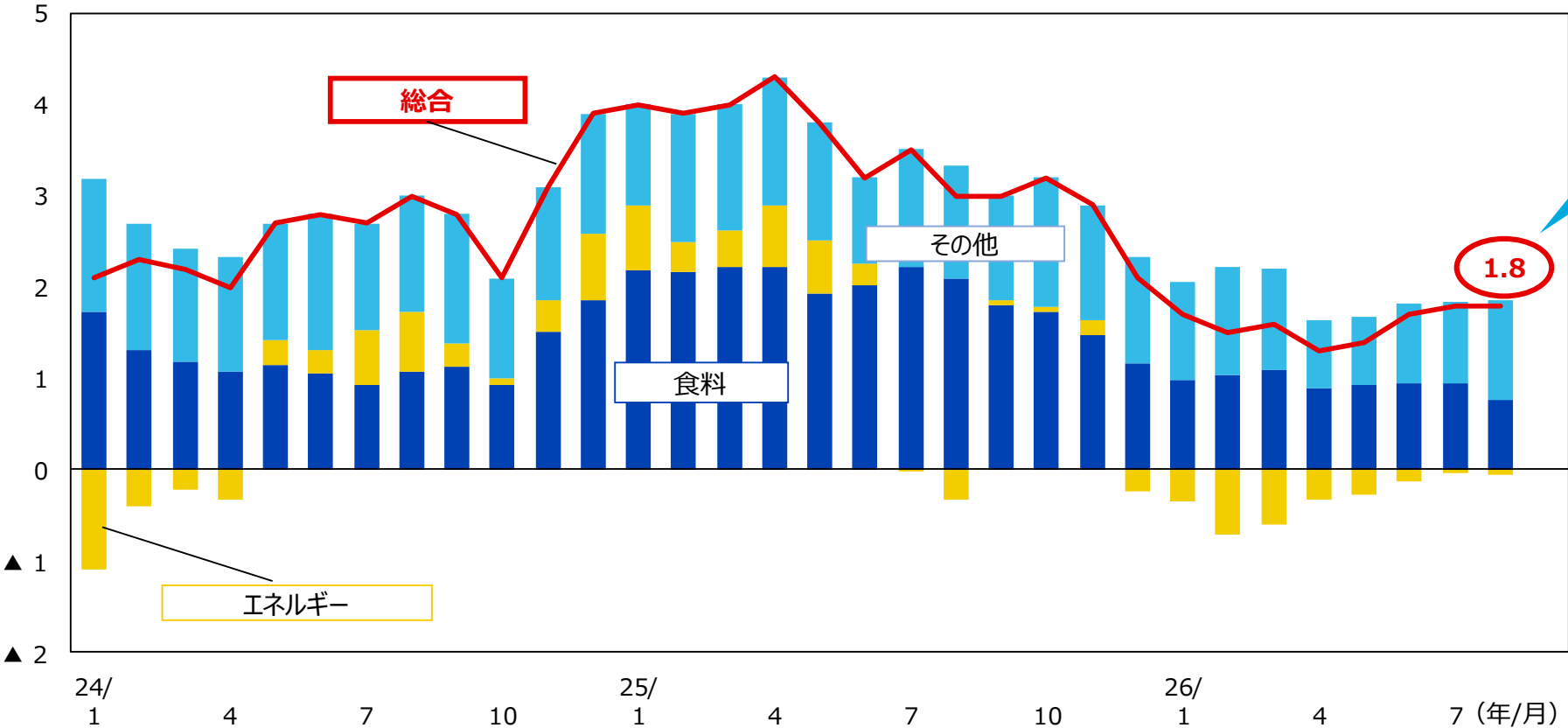


（注）雇用人員判断DI＝雇用が「過剰」－「不足」とする企業割合
（資料）日本銀行広島支店「短観」より当部作成

- 2026年8月の広島市の消費者物価指数（総合）は前年同月比+1.8%と、伸び幅は前月（同+1.8%）から横ばいとなった。
- もっとも、中東情勢の悪化を受けたガソリン補助金の継続や、電気・ガス料金の負担軽減措置の再開（昨年7～9月も実施、8月請求より反映）により「エネルギー」の上昇が抑制されているほか、4月以降の私立高校授業料無償化などにより「教育」も前年を下回って推移しており、こうした政策効果を除いた物価は2%台に上昇しているとみられる。

広島市の消費者物価指数（総合）上昇率の推移

（前年同月比%、%ポイント）



政策による物価押し下げ

- ガソリン補助金の継続
- 電気・ガス料金負担軽減措置の再開
- 私立高校授業料無償化
- 公立小学校給食費無償化

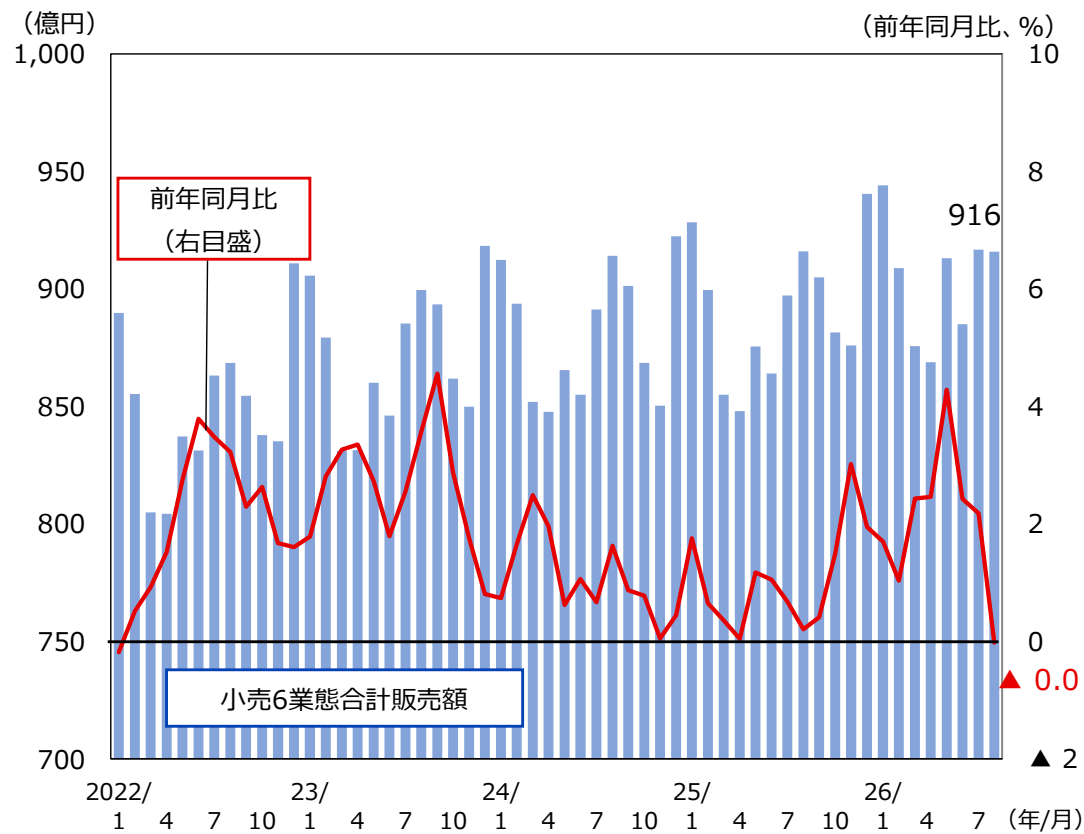
【8月の消費者物価指数寄与度】
（%ポイント）

	前年 同月比 寄与度	前月比 寄与度
エネルギー	▲0.06	▲0.35
教育	▲0.22	±0.00

（注）棒グラフは前年同月比寄与度
（資料）総務省資料より当部作成

- 2026年8月の小売6業態販売額（3ヵ月移動平均）は前年並み（前年同月比▲0.0%）に止まった。もっとも、これは5月のエアコン需要急増の反動によるところも大きく、単月（7月：同+1.7%、8月:同+0.8%）では底堅く推移している。
- また、2026年8月の乗用車新車販売台数は7千台（前年同月比+2.8%）と、5ヵ月連続で前年を上回った。

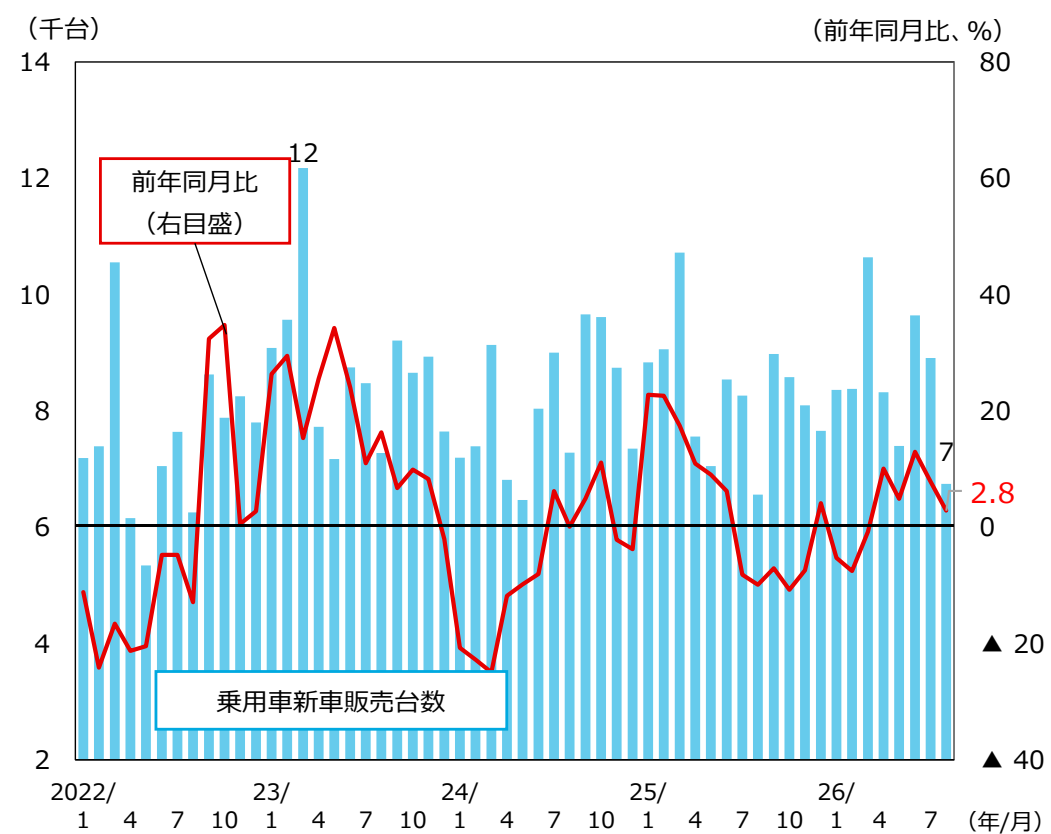
広島県の小売6業態販売額の推移



(注) 小売6業態販売額は百貨店、スーパー、家電大型専門店、ドラッグストア、ホームセンター、コンビニエンスストアの合計（3ヵ月移動平均値）

(資料) 経済産業省資料より当部作成

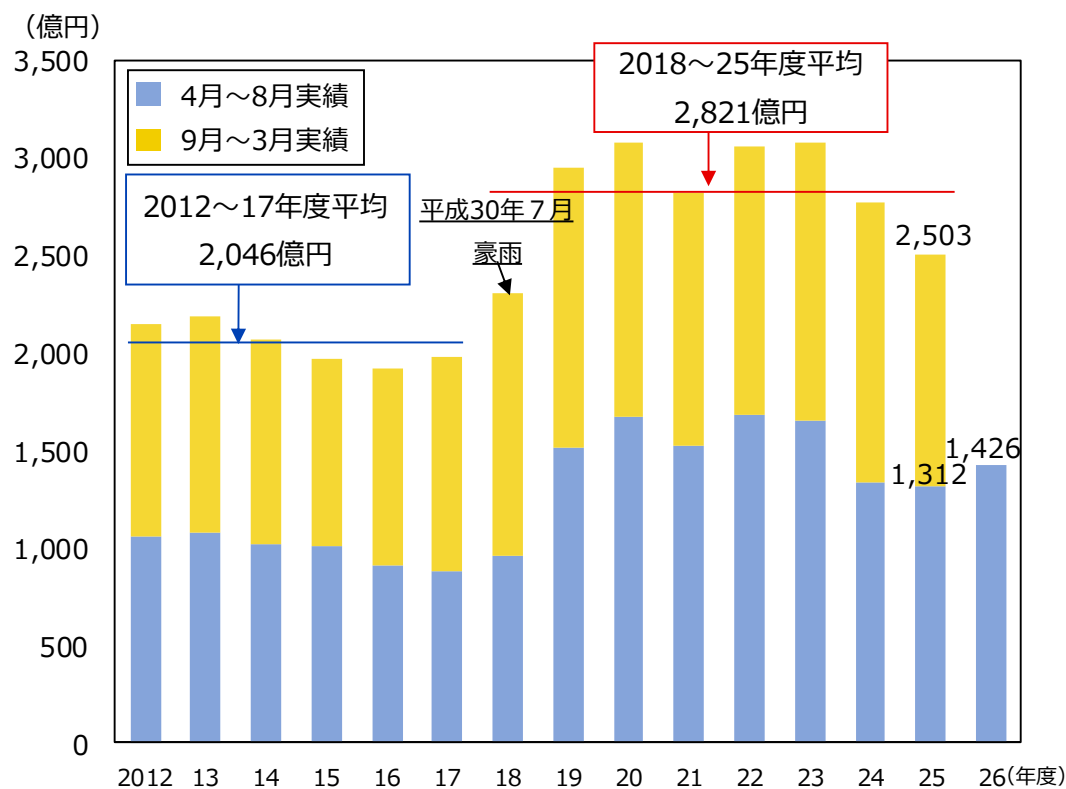
広島県の乗用車新車販売台数の推移



(資料) 自販連、軽自動車協会連合会資料より当部作成

- 2026年8月の新設住宅着工戸数は1,164戸（前年同月比+4.5%）と、分譲住宅（マンションおよび一戸建て）を中心に2ヵ月連続で前年を上回った。ただし、地価・労務費等の上昇、および資材価格の高止まりなどに伴う住宅価格の上昇等を背景に、今後も低調な推移が見込まれる。
- なお、2026年度（8月迄の累計）の公共工事請負金額は1,426億円（前年同期比+8.7%）と、前年を上回って推移している。

広島県の公共工事請負金額の推移



(資料) 西日本建設業保証(株)資料より当部作成

Ⅲ. 主要経済指標

広島県

年 月 単 位	推 計 人 口		景 気 動 向		生 産 活 動								個 人 消 費													
			業 況 判 断 D I		鉱工業生産指数		鉱工業出荷指数		鉱工業在庫指数		自動車生産台数		百貨店・スーパー販売額		百貨店販売額		スーパ－販売額		家電大型専門店販売額		ホームセンター販売額		乗用車新車販売台数 (含む軽乗用車)			
													前年比		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比	
	千 人	人	全産業 %ポイント	うち製造業 %ポイント	20年=100	前年比 %	20年=100	前年比 %	20年=100	前年比 %	〔マツダ〕 千 台	前年比 %	億 円	前年比 %	億 円	前年比 %	億 円	前年比 %	億 円	前年比 %	億 円	前年比 %	億 円	前年比 %	台	前年比 %
23	2,739	▲ 20,256			107.3	▲ 1.6	105.4	▲ 1.5	110.0	▲ 2.1	839	14.2	4,273	2.7	1,174	▲ 2.5	3,099	4.8	1,088	▲ 1.0	889	▲ 1.8	104,637	16.1		
24	2,716	▲ 22,713			104.8	▲ 2.3	100.8	▲ 4.4	96.0	▲ 12.7	749	▲ 10.7	4,295	0.5	1,097	▲ 6.5	3,197	3.2	1,077	▲ 1.0	888	▲ 0.2	96,673	▲ 7.6		
25	2,695	▲ 22,085			105.5	1.0	101.7	1.0	100.3	4.5	717	▲ 4.3	4,256	▲ 0.9	1,049	▲ 4.4	3,207	0.3	1,115	3.5	880	▲ 0.9	99,871	3.3		
25 . 7	2,698	▲ 1,368			101.7	▲ 4.6	100.3	▲ 2.4	98.1	▲ 18.0	57	▲ 27.9	367	▲ 1.7	92	▲ 6.9	274	0.2	101	▲ 5.9	77	1.3	8,262	▲ 8.2		
8	2,697	▲ 1,153			107.3	5.6	104.1	6.3	100.4	▲ 14.1	49	4.3	360	0.4	74	▲ 3.0	287	1.3	94	2.7	74	▲ 5.8	6,557	▲ 9.9		
9	2,696	▲ 1,642	19	13	104.5	3.4	100.6	2.8	103.6	▲ 8.4	68	5.1	328	1.2	78	▲ 0.6	250	1.7	93	2.1	65	▲ 4.6	8,977	▲ 7.1		
10	2,695	▲ 985			106.7	4.3	102.9	6.2	105.7	▲ 6.5	70	1.2	347	3.2	86	1.1	261	3.9	78	9.7	70	▲ 1.3	8,576	▲ 10.8		
11	2,694	▲ 265			108.4	4.1	103.5	2.4	104.0	0.1	58	▲ 2.3	368	3.0	99	1.0	270	3.8	94	10.9	74	0.8	8,092	▲ 7.4		
12	2,693	▲ 1,823	23	18	105.8	5.9	100.9	4.6	107.0	4.5	66	5.9	454	0.2	125	▲ 2.0	328	1.1	108	▲ 1.1	85	▲ 5.1	7,654	4.1		
26 . 1	2,691	▲ 1,781			111.1	5.9	107.6	7.7	104.1	1.3	61	▲ 6.8	369	4.4	90	0.2	279	5.8	98	7.7	61	▲ 4.6	8,362	▲ 5.3		
2	2,688	▲ 2,330			114.4	9.4	109.3	9.0	106.6	6.0	67	12.0	320	2.9	78	1.2	242	3.4	87	2.4	60	▲ 2.6	8,376	▲ 7.5		
3	2,686	▲ 2,419	19	13	111.2	10.9	107.3	11.7	106.0	4.2	72	27.7	368	3.2	95	2.4	273	3.4	124	4.8	74	0.9	10,639	▲ 0.8		
4	2,680	▲ 6,407			112.0	7.9	108.1	9.1	105.7	▲ 1.0	63	14.6	336	2.7	79	6.2	256	1.7	82	8.1	79	▲ 2.1	8,321	10.1		
5	2,681	1,494			120.0	0.7	115.1	0.4	114.4	7.5	53	5.0	363	7.2	86	10.6	278	6.2	104	32.5	84	8.2	7,393	4.9		
6	2,680	▲ 1,120	22	19	113.9	10.5	111.2	10.3	110.7	6.4	71	17.0	344	▲ 0.0	85	3.3	259	▲ 1.1	88	▲ 10.0	67	▲ 12.8	9,641	12.9		
7	2,679	▲ 1,326			p 107.0	5.3	p 106.3	6.0	p 102.0	3.9	71	25.2	r 372	1.4	r 95	3.0	r 277	0.9	r 112	10.6	r 77	▲ 0.3	8,907	7.8		
8	2,677	▲ 1,552									49	0.9	p 364	1.1	p 75	1.9	p 289	0.9	p 94	▲ 0.3	p 75	1.0	6,743	2.8		
9			24	28																						
出 所	広 島 県		日本銀行広島支店		広 島 県								マ ツ ダ 経 済 産 業 省												目 販 進 ・ 軽自動車協会連合会	

(注1)推計人口の各年は10月1日の数値、各月は1日現在の数値。(注2)鉱工業生産指数、同出荷指数、同在庫指数は季節調整済みの値。但し、前年比は原指数による。(注3)全国の2020年推計人口前年差の数値は増減数。(2020年国勢調査で基準を見直したため)(注4)百貨店・スーパー販売額、百貨店販売額、スーパー販売額は、金額、前年比ともに全店舗ベース。

全国

年 月 単 位	推 計 人 口		景 気 動 向		生 産 活 動								個 人 消 費											
			業 況 判 断 D I		鉱工業生産指数		鉱工業出荷指数		鉱工業在庫指数		自動車生産台数		百貨店・スーパー販売額		百貨店販売額		ス ー パ ー 販 売 額		家電大型専門店販売額		ホームセンター販売額		乗用車新車販売台数 (含む軽乗用車)	
	前年(月)差		全産業	うち製造業		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比
	万 人	万 人	%ポイント	%ポイント	20年=100	%	20年=100	%	20年=100	%	千 台	%	百 億 円	%	百 億 円	%	百 億 円	%	百 億 円	%	百 億 円	%	千 台	%
23	12,435	▲ 60			103.9	▲ 1.3	103.2	▲ 0.7	100.7	▲ 0.5	8,999	14.9	2,160	4.6	596	8.1	1,565	3.3	463	▲ 1.1	334	0.0	3,903	13.2
24	12,379	▲ 56			101.2	▲ 2.6	99.9	▲ 3.2	98.8	▲ 1.9	8,234	▲ 8.5	2,238	3.6	633	6.3	1,605	2.6	473	2.1	340	1.7	3,725	▲ 4.6
25	12,321	▲ 58			100.9	▲ 0.3	99.5	▲ 0.4	96.0	▲ 2.8	8,411	2.1	2,302	2.9	620	▲ 2.1	1,681	4.7	492	4.0	340	0.0	3,834	2.9
25 . 7	12,337	▲ 0			100.5	▲ 1.5	98.8	▲ 2.5	100.1	▲ 2.3	744	▲ 7.5	193	1.6	51	▲ 6.6	141	4.9	43	▲ 4.8	30	1.0	326	▲ 3.7
8	12,327	▲ 10			99.2	▲ 3.3	98.9	▲ 2.5	99.5	▲ 2.9	543	0.4	193	3.3	45	2.4	147	3.6	41	5.4	29	▲ 3.5	249	▲ 8.2
9	12,319	▲ 8	15	7	101.0	2.2	99.6	1.6	99.8	▲ 2.3	761	▲ 0.1	180	3.4	47	1.2	133	4.2	40	5.4	25	▲ 2.3	357	▲ 2.4
10	12,322	3			101.6	0.1	100.5	0.2	99.9	▲ 1.9	814	▲ 0.3	188	5.1	51	4.0	137	5.6	37	11.0	27	0.2	328	▲ 2.8
11	12,320	▲ 2			99.6	▲ 4.2	99.5	▲ 3.0	98.0	▲ 4.1	686	▲ 7.2	199	4.9	57	0.7	142	6.7	41	7.6	29	1.0	307	▲ 7.0
12	12,317	▲ 4	17	11	100.2	0.9	98.4	0.3	98.6	▲ 2.8	691	1.9	238	1.4	71	▲ 1.2	167	2.6	49	0.4	33	▲ 2.6	278	▲ 0.8
26 . 1	12,298	▲ 19			104.5	0.7	102.1	1.2	97.8	▲ 4.3	677	▲ 0.6	197	3.0	54	2.2	143	3.3	45	9.6	25	1.6	308	▲ 6.2
2	12,298	0			102.4	0.4	100.6	▲ 0.1	98.1	▲ 3.4	740	0.9	176	2.0	47	1.6	129	2.1	37	2.9	23	▲ 1.2	329	▲ 7.3
3	12,281	▲ 17	18	12	102.0	2.4	99.7	2.2	96.3	▲ 5.3	789	0.9	196	1.4	56	2.3	141	1.1	50	4.4	29	3.4	408	▲ 3.2
4 r	12,284	3			102.5	2.0	101.0	1.8	96.0	▲ 5.0	687	2.7	185	2.4	48	4.5	136	1.7	40	12.1	31	4.6	315	9.7
5	12,281	▲ 3			102.6	▲ 2.1	101.5	▲ 2.0	94.9	▲ 5.0	630	▲ 1.2	195	5.4	51	7.6	144	4.6	47	27.5	34	9.0	277	2.8
6	12,285	4	18	14	104.6	4.9	101.3	2.9	97.6	▲ 2.2	776	6.9	187	▲ 0.6	51	1.3	136	▲ 1.3	40	▲ 6.9	27	▲ 7.0	360	9.5
7	12,293	8			r 104.4	3.9	r 103.4	4.6	r 98.1	▲ 2.0	802	7.9	r 196	1.8	r 53	4.3	r 143	0.8	r 48	10.4	r 30	1.0	351	7.7
8	12,268	▲ 25			p 102.6	3.4	p 100.8	1.9	p 97.6	▲ 1.9			p 195	1.2	p 46	1.9	p 149	1.0	p 42	1.3	p 29	1.3	253	1.4
9 p	12,265	▲ 3	21	19																				
出 所	総 務 省		日 本 銀 行		経 済 産 業 省						自 工 会		経 済 産 業 省										目 販 連 ・ 軽自動車協会連合会	

(注1)推計人口の各年は10月1日の数値、各月は1日現在の数値。(注2)鉱工業生産指数、同出荷指数、同在庫指数は季節調整済みの値。但し、前年比は原指数による。(注3)全国の2020年推計人口前年差の数値は増減数。(2020年国勢調査で基準を見直したため)(注4)百貨店・スーパー販売額、百貨店販売額、スーパー販売額は、金額、前年比ともに全店舗ベース。

Ⅲ. 主要経済指標

広島県	年 月	建設投資				公共投資		貿易動向				物価動向		企業倒産				雇用動向		金融関係指標（月末〔年末〕値）					
		新設住宅着工戸数		建築着工床面積（非居住用）		公共工事請負金額		輸出通関実績		輸入通関実績		消費者物価指数		件 数		負債総額		求 人 倍 率		県内銀行預金残高		県内銀行貸出金残高		資金需給実績等	
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	
	単 位	戸	%	m	%	億 円	%	億 円	%	億 円	%	25年 = 100	%	件	%	百 万 円	%	倍	倍	億 円	%	億 円	%	億円	億円
	23	17,515	▲ 2.5	746,498	1.4	3,038	2.0	30,234	10.1	14,963	▲ 7.8	105.2	3.1	157	48.1	18,956	▲ 42.1	2.82	1.53	157,561	3.0	117,675	3.3	1,936	1,572
	24	15,560	▲ 11.2	721,882	▲ 3.3	2,699	▲ 11.2	28,550	▲ 5.6	14,332	▲ 4.1	107.8	2.4	195	24.2	53,629	182.9	2.68	1.45	162,978	3.4	122,239	3.9	1,971	1,217
	25	15,502	▲ 0.4	715,732	▲ 0.9	2,695	▲ 0.1	26,315	▲ 7.8	13,476	▲ 6.0	111.3	3.3	171	▲ 12.3	36,284	▲ 32.3	2.56	1.41	167,399	2.7	127,513	4.3	2,064	1,752
	25 . 7	895	▲ 37.3	71,047	45.5	243	▲ 21.1	2,096	▲ 24.8	1,218	▲ 7.6	100.5	3.4	18	▲ 14.3	10,937	402.4	2.59	1.43	165,352	1.5	124,609	3.2	1,034	1,523
	8	1,114	▲ 8.2	114,643	172.8	152	▲ 2.4	2,020	▲ 11.3	1,084	3.5	100.4	3.1	18	63.6	5,361	▲ 54.0	2.46	1.41	166,053	2.0	124,713	3.6	1,067	1,688
9	1,040	▲ 28.6	52,804	▲ 49.6	246	8.7	2,264	12.0	1,079	▲ 12.4	100.1	3.2	13	▲ 18.8	922	▲ 72.7	2.47	1.40	165,844	2.5	125,654	4.3	1,017	1,537	
10	1,487	24.5	42,884	▲ 44.4	206	▲ 9.5	2,462	21.6	1,089	▲ 4.8	100.6	3.3	16	23.1	2,694	123.9	2.48	1.38	166,596	2.7	126,155	4.2	1,371	1,781	
11	1,214	▲ 4.0	57,777	131.8	131	▲ 7.7	2,563	23.9	1,165	0.5	100.9	3.2	4	▲ 66.7	1,074	56.8	2.41	1.38	168,128	2.8	126,577	4.1	1,028	1,560	
12	1,623	2.1	58,803	42.9	98	▲ 30.9	2,202	▲ 10.7	1,187	4.5	100.8	2.3	20	33.3	2,403	26.5	2.44	1.38	167,399	2.7	127,513	4.3	2,064	1,752	
26 . 1	931	▲ 14.1	58,162	98.2	158	▲ 3.9	2,125	▲ 5.5	1,210	▲ 7.4	100.9	2.1	16	100.0	2,719	109.8	2.48	1.39	167,503	3.7	127,309	4.3	672	1,996	
2	1,251	22.6	200,703	315.0	96	▲ 10.4	2,877	47.6	1,293	43.0	100.3	1.8	9	▲ 30.8	1,474	▲ 16.4	2.43	1.38	167,857	4.4	127,200	4.2	990	1,395	
3	1,156	▲ 46.9	59,976	▲ 0.4	255	▲ 40.6	3,090	40.5	1,158	▲ 2.4	100.8	1.9	18	50.0	1,957	75.5	2.42	1.37	168,466	3.2	127,869	4.9	1,003	1,643	
4	1,107	▲ 38.8	98,326	216.4	386	22.1	2,640	32.7	1,272	19.4	101.3	1.4	17	▲ 5.6	5,823	190.4	2.39	1.38	167,223	1.9	128,120	4.6	1,143	1,518	
5	940	5.3	115,673	115.4	203	▲ 20.6	2,342	21.2	1,274	13.3	101.7	1.3	11	0.0	1,026	▲ 29.4	2.43	1.36	168,410	1.6	128,625	4.8	767	1,735	
6	1,111	▲ 3.1	45,937	▲ 51.7	390	12.7	3,588	50.3	1,355	24.1	101.8	1.5	16	▲ 20.0	3,850	▲ 26.8	2.34	1.33	168,625	2.2	129,486	4.9	1,080	1,504	
7	1,015	13.4	52,753	▲ 25.7	291	19.8	r 3,383	61.4	r 1,334	9.6	102.1	1.6	17	▲ 5.6	2,144	▲ 80.4	2.43	1.33	168,077	1.6	129,748	4.1	1,085	1,739	
8	1,164	4.5	30,956	▲ 73.0	157	3.1	p 2,755	36.4	p 1,255	15.8	102.1	1.7	19	5.6	3,074	▲ 42.7							1,043	1,499	
9																									
出 所	国 土 交 通 省				西日本建設業保証 広島支店		神 戸 税 関				広 島 県		東 京 商 工 リ サ ー チ 広 島 支 社				広 島 労 働 局		日 本 銀 行 広 島 支 店						

(注1)消費者物価指数は生鮮食品を除く。(注2)企業倒産は負債額1千万円以上の企業が対象。(注3)求人倍率は季節調整済みの値。

全 <
--

(注1)消費者物価指数は生鮮食品を除く。(注2)企業倒産は負債額1千万円以上の企業が対象。(注3)求人倍率は季節調整済みの値。

アンケートのお願い

【アンケートのお願い】

- ひろぎんホールディングス経済産業調査部では、レポートの品質向上を目的として、アンケートを実施しております。（所要時間：1分程度）
- 下記の二次元コードまたはリンクからご回答いただきますようお願い申し上げます。なお、個別のご質問に対する回答は原則として行っておりませんので、あらかじめご了承ください。

アンケートはこちらから
ご回答ください



最近の広島県経済の動き

PCの方は[こちらをクリック](#)してください。

※ ナインアウト株式会社が提供する
アンケートサイトへ遷移します。

- ◆ 本資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。
- ◆ 本資料は、信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、その正確性を保証するものではありません。また、本資料に記載された内容等は作成時点のものであり、今後予告なく修正、変更されることがあります。資料のご利用に関しては、お客さまご自身の責任において判断なされますよう、お願い申し上げます。
- ◆ 本資料に関連して生じた一切の損害については、責任を負いません。その他、専門的知識に係る問題については、必ず弁護士、税理士、公認会計士等の専門家にご相談のうえ、ご確認ください。
- ◆ 本資料の一部または全部を、当社の事前の了承なく複製または転送等を行うことを禁じます。
- ◆ 本件に関するご照会は、ひろぎんホールディングス経済産業調査部 唐井（082-247-4958）までお願いします。

未来を、ひろげる。

